

じどうかん通信

第 135 号

令和8年7月発行

愛知県児童館連絡協議会

会長あいさつ

愛知県児童館連絡協議会

会長 中屋敷 俊幸



日頃は、愛知県児童館連絡協議会の事業に対し、関係の皆様方にご支援とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。また、このたび本協議会の会長として「じどうかん通信」への寄稿の機会をいただき、大変光栄に存じます。

「児童館」は、地域の子育てネットワークの中核を担う拠点であり、こどもが遊びや学び、仲間づくりを通して主体的に成長をしていく大切な場であります。そのため、私たちは、こども達が自らの思いを表現し、選び、挑戦できる場であることが、何より肝心なことであり、職員とこども達が上下の関係にならないよう、大人主導の関係にならないよう常に注視し、互いに尊重し、学び合う「斜めの関係性」となるよう努めてまいりたいと思います。

さて、本年12月25日から性暴力・性的虐待関連法が施行されることとなります。児童館が安心して利用され続ける場であり続けるため、部外者の監視や施設内の見通しや動線、利用規則の見直しといった物理的・制度的対策を強化するとともに、虐待等の疑いがある場合には統一したルールによる記録の整備、警察・児童相談所・ワンストップ支援センター等関係機関との速やかな連携を図ってまいります。同時に現場で対応に当たる職員が日々の関わりの中でこどもの小さな変化や声に気づけるよう研修や事例検討を重ね、継続的なスーパービジョンを実施するとともに、職員自身が安心して相談し、心のケアができる職場環境づくりにも努めてまいります。重ねて、保護者や地域の皆様との連携・啓発も図ることで、地域の目で被害の発見や未然防止につなげ、地域皆でこどもを守るネットワーク構築を目指してまいります。

性暴力・性的虐待は、こどもの心身に深い傷を残す大変深刻な問題であり、当協議会はこの法施行を重く受け止め、こども自身が権利を理解し、表現できる教育を推進してまいります。

最後に、今年度の「元気スイッチ on!! あつまれ! あいちのじどうかん」は、11月22日

に東郷町で開催いたします。児童厚生員をはじめ多くの皆様にとって有意義な学びと交流の場となるよう鋭意準備を進めております。

以上の取組みは、児童館だけの努力でなしえるものではないと思っています。保護者・地域・関係機関の皆様のご理解とご協力あつての賜物であります。どうぞ今後とも関係各位の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

10 年表彰を受けて

北名古屋市熊之庄児童館 木村 勇作

私は 10 年前、他町の保育園から北名古屋市の熊之庄児童館へ勤務することになりました。

当初は、児童館という存在や役割りは全く理解しておらず、「こども達と毎日一緒に遊ぶ場所だから楽しそう」という認識のみで飛び込みました。しかし、徐々に児童館の魅力に惹かれ「児童厚生員として働きたい」と思うようになり、気が付くと 10 年以上経過していました。

なぜ児童館に、ここまでの魅力を感じたのか。その一番の理由は「児童館って楽しい、面白い」と今でも思えたからです。児童館は、「遊ぶ、学習する、体験する、そして 何もしない」など、すべてこども達が自由に選択する事が出来る場所です。こども達が様々な活動や生活の選択をする事によって、毎日違った一面を見ることができます。館内で時間を一緒に共有する僕たちも、こども達と一緒に、毎日、様々な経験をする事が出来ています。「今日も楽しかったね」とこども達と一緒に笑える事が、児童厚生員ならではの楽しさだと実感しています。同時に自らも日々の原動力となっています。こども達の活動への関わり方次第で「こども達の居場所」になれることも、大きな喜びや、やりがいとなっています。

児童館は、こども達が自由に発想ができるように、職員である僕たちも、個々の得意を活かして、自由な活動を計画できる場所です。思い付きでこども達と一緒に何かに取り組んでみたり、「やってみたい」を応援したり、楽しくなりすぎて限度を超えてこども達と一緒に叱られたりと、ひとつひとつが楽しい日々の思い出です。それらすべての出来事が「こどもの居場所」の一部になり得る事が嬉しく、児童館で働いて良かったな、と日々感じています。

また、今まで長年継続できたのは、北名古屋市の子育て支援課や、すべての児童館の「仲間」の存在も大きいと感じています。さらに、「元気スイッチ on!!」の実行委員としての活動で県内の様々な仲間たちと出会い、研修に行く度に声をかけてもらったり、困った時に相談したりと、助け合える存在がいるという事が大きな力になっています。

新人の頃から 10 年が経ち、今では館長となり苦手な事務仕事も増えてきましたが、いつまでも「こどもよりも楽しむ」を目標に日々、こども達と遊び、児童厚生員という仕事を楽しんでいきたいと思います。10 年表彰をいただき、ありがとうございました。



第3回児童厚生員研修に参加して

武豊町立長尾児童館 瀬川 幸子

去る令和8年2月6日（金）安城市へきしんギャラクシープラザにて、第3回児童厚生員研修会が開催され、私にとっては前職以来の久々の研修に参加させていただきました。

今日、こども家庭庁が設置され「こどもまんなか社会」の重要性が盛んに叫ばれています。また、こどもの権利条約も制定され、この研修の中でも1条から42条までの条文の紙面を戴きました。

その内容はどれもこれも、こどもにこうあって欲しいと願うものばかりです。その中の12条「自分の意見を自由に表す権利を持っています」は、私の中でも強く心に残りました。どんなに幼いこどもでも、自分の気持ちを安心して表せられるようにと、私も願っているところです。

では、はたして児童館ではどうでしょうか。物的にも人的にも自由に自分の思いを表わせられる環境でしょうか。そういう点ではクエスチョンマーク（?）です。大人はついつい“こどもの転ばぬ先の杖”を作ってしまう、こどもの気持ちに寄り添いたいけれど安全策をとり、ルールを作ってしまうがちになります。挙げ句のはてにはどんどんルールが増えていきます。講師の先生は「ルールが多いとこどもは考えなくなる。ルールは少ない方がいい。考えられるこどもになる」と。

私は開設当初から増える一方のルールをもう一度見直し、こどもの気持ちに合わせ、時代に合わせた最小限のルールの中で、一人一人が安心して自分の思いを表し考えられるようなこどもに育てて欲しいと願っています。

そして我々スタッフ同士は、共通認識の下、こどもの気持ちを汲みとれる大人でありたいと思います。



～行事の紹介～ オリーブお楽しみ会

稲沢市立大里オリーブ児童センター 小島千裕

3月中旬頃に開催した「お楽しみ会」は、毎年恒例のこども達が楽しみにしている行事のひとつです。

今年も中学生のボランティアを募り、企画から準備、当日のゲーム進行まで仲間と力を合わせて盛り上げてくれました。企画では、小学生とやってみたいことを紙に書き出し、どうしてもみんなが喜んでくれるか、安全に進められるか、など活発な話し合いがありました。当日のみの参加の仲間を加え、最終打ち合わせから準備まで真剣に且つ楽しみながら取り組む中学生達。会が近づくにつれ緊張している様子でしたが、いざ始まると生き生きとした表情で、参加した小学生と一緒に〇×クイズや9マス鬼ごっこ、スーパーボールすくい、イントロクイズ、箱の中身はなにかなのゲームと一緒に楽しんでいました。最後は「ありがとう！楽しかったよ！」の気持ちを込めてハイタッチをしてお別れしました。“がんばった会”という名の反省会では「大変だったけど、みんなが楽しんできて楽しかった」「小学生が(名札をみて)名前を呼んでくれて嬉しかった」「笑顔がたくさん見られた」と、やり遂げた充実感と達成感に溢れた頼もしい表情をしていました。「また、ボランティアに参加したい」という声もたくさん聞かれました。今回の「やりたい」が形になった経験を今後も続けていき、よりこども達が集まる児童センターになればと思います。

また、地域との連携の中でみらい子育てネットの方にも力を借り、焼きたてのみたらしを食べることができました。このような行事を通して地域の方々との繋がりを大切にし、一緒にこども達を見守り、安心して楽しい居場所づくりに努めていきたいです。



～行事の紹介～ マーブリング交流会

東浦町 生路児童館 萩岡 雄大

「地域と繋がろう」というコンセプトで5年程前から民生委員や児童委員、社会福祉協議会の方たちとコラボしてマーブリングという技法を使って「うちわ作り交流会」を行ってきました。

令和7年度は「思いを伝えよう」というテーマでマーブリングを使った「メッセージカード作り」を開催し、さらに地域の方から紹介していただいた「ダンスの先生」をお招きして「親子ダンス教室」も一緒に開催したことで乳幼児から小学生、お母さんやお父さんからおじいちゃんやおばあちゃんまで幅広い年代の方々が児童館に集まってイベントを楽しむことができました。



地域の方がマーブリングの仕方を丁寧に教えてくださったり、社会福祉協議会の方が飲み物とお菓子を用意して振舞ってくださったりと大盛り上がり。お母さん同士が子育てについて情報交換をしたり、小学生とおばあさんが「小学校はどう?」「まあまあかな。」なんて会話をしたりとそれぞれの世代で交流を楽しむ姿が見られ、

見ているこちらにも笑顔になってしまいます。

館内ではこどもも大人も全員参加のダンス教室。さすが小学生ともなると先生の動きに合わせて上手に体を動かします。親子ダンス教室ではお父さんも張り切って体を動かしますが、



ちょっと危なっかしい人も……。でもこどもを中心にお母さんとお父さんが笑顔を交わす姿を見てとてもいい交流会になったと感じました。

児童館は「誰でも利用できる地域の拠点」だと考えています。児童クラブを併設している関係上小学生の利用が多くなりがちですが、イベントを通して「幅広い世代が集まる多世代交流ができる場所」にできたらと思います。更に盛り上げていくために今年も6月に交流会を開催します。今年は「マーブリングだけでなく、キッチンカーやワークショップもやってみよう!」と地域の方と計画を立てています。どんなイベントになるのか、どんな交流が見られるのか今から楽しみです。



～遊びの紹介～ ロボットアーム

春日井市 子育て子育て総合支援館

工作教室でこどもたちに好評だったロボットアームの作り方を紹介します。

<材料>・3つ穴の開いた棒（舌圧子など）・・・6本

・アーム（紙コップを切ったものなど）・・・2個

・短く切ったストロー・・・7本

※右の写真は棒2本にアームを付けた状態です。

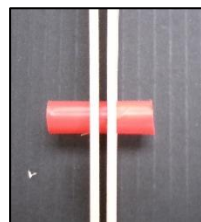


① 3つ穴の開いた棒を
2本重ね、○で示した真
ん中の穴にストローを

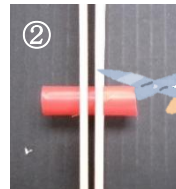
差し込む



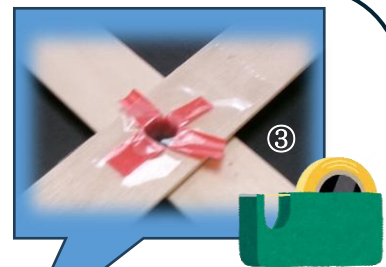
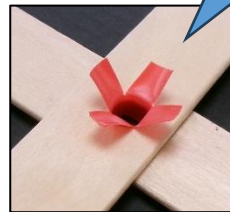
横から見ると



② ストローを切り
写真のように開く

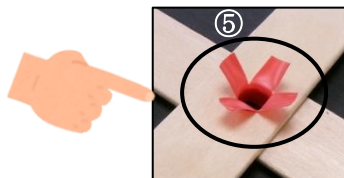


※ストローは
同じ長さに
する



③ セロハンテープで
開いたところを
とめる

④ 裏面もストローを切る

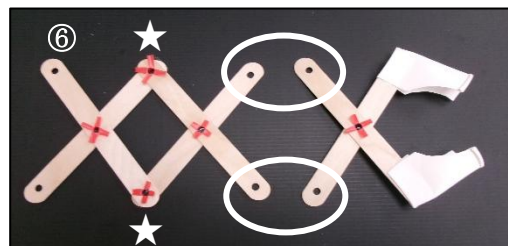


⑤ 指でおさえる

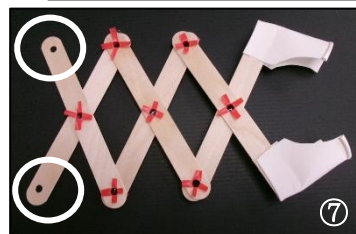


テープは使わない

★手順①～④を繰り返して、3つ作る

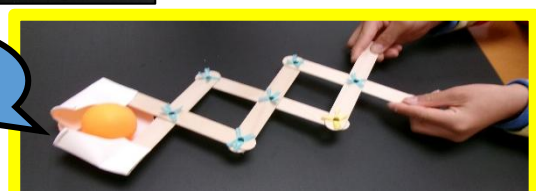


⑥ ○のところに重
ねて★のように
同様の手順でス
トローをつける



⑦ ○のところをもつて横に開い
たり閉じたりするとアームが動
き、物がつかめます。

★完成★



～遊びの紹介～ 台付き飛行機

豊川市 さんぞうご児童館

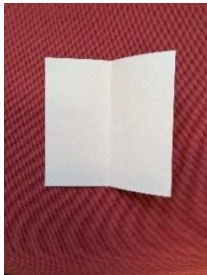
簡単に作れてとても良く飛ぶ飛行機です。

飛行機は折り紙でもコピー用紙でも OK！！

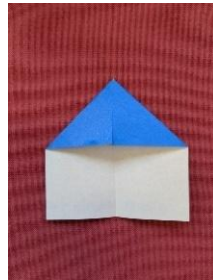
幼児から小学生も楽しめます。

☆材料 ・飛行機用の紙 ・輪ゴム ・セロテープ ・段ボール ・割り箸

①折り線を付ける



②三角に折る



③中心に向かって折る



④先を折る



⑤輪ゴムをかけて
テープでとめる



⑥半分に折る



⑦点線で折返す



⑧横から見た様子



発射台



10 cm くらいの割り箸
を段ボールに固定する



割り箸にゴムをかけて
引っ張って飛ばす！！

令和8年度 愛知県児童館連絡協議会被表彰者

(敬称略)

市町村名	被表彰者	市町村名	被表彰者
春日井市	兵 頭 実希子	岩 倉 市	渡 邊 千 晴
豊 川 市	片 山 恵三子	岩 倉 市	可 部 仁 美
刈 谷 市	近 藤 史 子	日 進 市	三 吉 友 美
刈 谷 市	田 村 佳 那	日 進 市	武 中 敦 子
安 城 市	早 川 広 子	愛 西 市	吉 村 美喜代
安 城 市	野 村 薫	清 須 市	森 田 眞 澄
安 城 市	杉 浦 敦 子	清 須 市	宮 地 孝 恵
蒲 郡 市	飯 島 紀 子	清 須 市	上 野 由紀子
蒲 郡 市	鈴 木 真由美	北名古屋市	木 村 勇 作
小 牧 市	太 田 美 幸	北名古屋市	上 條 直 美
小 牧 市	波多野 佳 子	北名古屋市	仁田尾 瑞 穂
稲 沢 市	田 辺 知 子	みよし市	近 藤 典 子
東 海 市	後 藤 友 江	みよし市	竹 生 八 重
東 海 市	蟹 江 光 代	みよし市	深 谷 さちえ
東 海 市	蟹 江 佳 子	長久手市	西 條 美 香
東 海 市	中 川 泉	長久手市	松 井 由 子
知 立 市	中 村 禎 子	長久手市	伊 藤 道 代
高 浜 市	中 根 亜 湖	大 治 町	立 松 三 枝
		蟹 江 町	吉 兼 未 沙

令和8年度 愛知県児童館連絡協議会事業日程計画（7月以降分）

月 日	内 容	開催地
7月 10日（金）	第1回児童厚生員研修会	武豊町
10月 9日（金）	第2回児童厚生員研修会	弥富市
11月 11日（水）	第2回ブロック研修会（東尾張・知多）	東海市
11月 12日（木）	第2回ブロック研修会（西尾張）	あま市
11月 13日（金）	第2回ブロック研修会（三河）	豊橋市
11月 22日（日）	第15回元気スイッチ on!! あつまれ！あいちのじどうかん	東郷町
2月 5日（金）	第3回児童厚生員研修会	碧南市